

山口「愛と生命：生物学および社会的帰結」への質問・コメントと回答	
講義内容について	
コメント	「性交」という言葉に対し、恋が伴うという意識的なこと以外に、人間が子孫を残すために必然的に行うものだという生物学的な印象も受けた。
回答	その通りです。私に言わせれば、そのことについて、意識的に蓋をする、強い表現をすれば隠蔽する、というのが、近代の「道徳」なんだろうと思う。こういう、表面を取り繕う社会、典型的には、19世紀から20世紀のイギリス社会（ビクトリア時代）の社会くらい、押し込められた性的なものが醜悪なリアクションを起こしていた社会はないと思います。それに比べたら、江戸時代の日本なんてのは、身分社会の桎梏は強かったが、人間の性をおおらかに許容する社会であったと思います。
コメント	イザナミ・イザナギの話聞いて思ったのは、古来は下ネタという概念はなくて、今でいう下ネタは神聖なものだったのだなあと感じました。
回答	そうです。世界で、こういう種類の神話があるのは日本に限りません。私の生物学の講義でも、最初に取り上げることだが、生命体というものの定義で最も重要なものは生殖するということです。これくらい不思議なことはないし、また、神聖なものはないと思います。
質問	先生が結婚したときも得るもの、失うものがありましたか。
回答	それは、その時はいろいろあると思いました。結婚していない連中は、しがらみがない分、比較的自由に遊んでいるしね。でも、結果的には、私はそういう選択をしたのですから、失ったものをあれこれあげつらっても仕方がないと思ってきました。
E	なぜ学生結婚すると授業料免除になるのですか。
回答	これについては、講義の質疑応答で答えました。
F	生物学的には確かに若いうちでの妊娠は良いかもしれない。しかし世間の目は冷たい。どう周りの理解を得られるか。
回答	結局、自分のやること、生きたい人生を、世間の目がどう思うかで決めるのかどうかということだよ。
G	学生のうちに出産というのはリスクが高そうに感じる。少なくとも職が決まらないと、人生計画が立てられない。
回答	この意見は、講演でも採り上げたけど、職が人生を決めるわけではないよ。逆に、女性の場合、職（もう少し詳しく言えば、企業、就職先）の選択のときに、このことを考えておかないと、出産して、子育てをするという機会を逃す可能性があるから、職か結婚かという二者択一で考えない方がいいと思います。
H	学生は勉強することが第一だと思います。
回答	勿論、勉強することは重要だがね、勉強することと、恋愛することは別に排他的なことではないと思います。講演でも言ったけれども、安定的な性のパートナーがいるというのは決して勉強を阻害することはないと思います。
I	学生の時に妊娠が発覚した時に不安はなかったのか？
回答	これも講演の質疑応答で取り上げたが、そもそも「発覚」という表現が悪い。なんか、犯罪でも犯してみたいじゃないか。妊娠は、実に自然な現象です。
質問	学生結婚で大変だったことは？
回答	それは、やはり、君たちが心配するように、子育てと、大学を卒業するための勉強を両立させることだったと思うが、でも、案ずるより産むが易しというのは事実だよ。
質問	学生結婚している人はどのくらいいるのですか。
回答	統計はよく知らないのですが、多数を占めるということではないかと思うけれども、講義のなかでも野家先生が言われたように、大学の先生たちのなかでも結構多いところをみると決して勉強の邪魔になるものではないことは確かだと思います。
質問	東北大学内に保育所があるのですか？
回答	現在、少なくとも2箇所あります。もうすぐ3箇所になります。基本は、職員のためのものだが、学生の子どもも受け入れています。
質問	東北大学自体は学生結婚に関して肯定的なのか、否定的なのか、どちらなのだろうか。
回答	大学は、結婚相談所じゃないんだから、肯定的も否定的もないと思う。しかし、保育所を作って、そこに当然のように学生の子どもを受け入れているんだから、良いとか悪いとかの価値判断を超えて、そういうものはある、と認めているのだと思います。

コメント	子どもがいつも就職に影響しないというのは意外だった。
回答	これは、最近まで、某一流上場企業の研究部門の部長をしていた人が言っていたので、事実だと思います。世の中には、勿論、結婚していたり、子どもがいたりしたら、どうのこうのという企業もあるだろうとは思いますが、そういう所は、どうせ、それ以外のところで、狭量であったり、組織が歪んでいたりする（と、いう風に考えて）のであるから、こちらから願い下げにしたらよろしいと思います。
J	18才なんてまだ結婚を考える時間じゃないと思います。個人的に…
回答	ま、それは、個人的意見だから、別に無理してそうしろとは言わないよ。
○	人のメカニズム的に付き合っている内にはじめは恋愛的に好きでない人でも真剣に好きになるというのはあることなのでしょう。
回答	講演でも言いましたが、恋愛的に好きでない人と「付き合わなければならない」（特に、君たちの日本語で言うところの、付き合い=セックスする、という意味で）ということが理解できない。好きだから、付き合うんじゃないのだろうか。
質問	好きと愛の違いは何ですか？
回答	わかりません。講義のなかでも言ったように、もしかすると Siri が教えてくれたように、愛には、理解という要素、ついでに言えば、受容という要素があるのかも知れない。
質問	遺伝学的に遠い人を好きになるというが、遺伝学的に近い人は好きになるのか逆にきらいになる事が多いのか？一番近いのは両親。親子げんかにはげしい。なぜでしょう。
回答	親子げんかが激しいと言っても、ほんとの敵との闘いに比べたら、どうってことはないと思う。遺伝学と、人と人の争いは、関係ないと思うね。
P	とても心に来る講義でした。私も気になる人がいるので、積極的に話しかけてみたいと思います。
回答	そうです。頑張りなさい。それで、ダメだったら、頭を冷やして切り替えて、また好きになることが出来る人を見つけてください。チャレンジしない人生なんて、特に、若い内はつまらないです。
質問	肉食系になりたいです。けど嫌われるのが怖いです。対処法を教えてください。
回答	大体、肉食系だとか、草食系だとか、マスコミがおもしろおかしく言うのを真面目にとったらいけないよ。ヒトは雑食系で、肉も草も食べるのだよ。「嫌われるのが怖い」なんて言っていたら、いつまでも何もできません。嫌われるのが怖くて、何もしなかったら、好かれることもないわけですよ。何かして、だめだった、やり直せばいいんだよ。
Q	彼女がいなくて聞いて悲しくなりました。
回答	そんな、後ろ向きなことを言わないで、周りを見渡してみたまえ。
講義内容以外について	
N	異性とおつき合いを始める際に、必ず相互的な「好き」の感情は必要だと思いますか。
回答	それは、封建時代の家と家の結婚じゃないんだから、嫌いなやつとは、付き合う必要はない、というのが私の立場です。
質問	学生結婚を勧める1番の理由は何ですか？
回答	誤解があるようだが、結婚することを無前提に勧めているわけではない。好きなひとがいて、妊娠したら結婚して出産するべきだと言っている。
質問	先生は結婚、子育てを通して、どのようなことが一番強く心に残りましたか。
回答	振り返ってみて、やっぱり、パートナーが居ることくらい人生の助けになったことはないと思います。
質問	50年たっても初恋の感覚はまだ覚えていますでしょうか。
回答	それは勿論そうだよ。講義でも触れたが、それは、頭で分かることではないね。胃のあたりにせり上がるものがあつたと思う。
質問	人を好きになったり、きらいになったり、脳科学的にどこまで解明できているのでしょうか？
回答	そんなこと、いまどき流行の脳科学なんかで分かる訳がないでしょ。大体、今、そこから面白おかしく言われている脳科学なんて、ほとんどが、デタラメだと私は思っている（学問的な意見を含めて）。東北大にもおるがね。
質問	こんなユーモアのあふれる講義をうけたのは初めてでした。皮肉とかではなく、ほんとにおもしろかった。
回答	どうもありがとう。本人は結構真面目にやっているつもりなんだがね。